

R2. 2. 25 (火)

## 『盆景』について学ぶ（環境緑地科2年緑地デザインコース）

環境緑地科2年緑地デザインコース選択者16名は、科目「造園技術」に関する研修として、造園熟練技能者の方を本校に招き、盆景制作に挑戦した。生徒たちは、準備された樹木の苗木等からそれぞれ好きなものを選び、講師の先生の丁寧な指導を受けながら、樹木や石の配置に注意し、盆景を完成させた。完成した盆景は、それぞれ個性が出ており、素敵な作品であった。



R2. 2. 4 (火)

## 外部講師による樹木の剪定講習（環境緑地科2年緑地デザインコース）

環境緑地科2年緑地デザインコース選択者16名が、庭園剪定の技術向上のため、佐賀県造園組合マイスターの方2名を招き、樹木の剪定指導・研修を行った。今回は、特に樹木の骨格をつくるため必要な冬季剪定であり、生徒たちは熱心に研修を受けていた。生徒からは、「今後樹木がどう育っていくか楽しみだ」という声も聞かれた。



R2. 1. 23 (木)

## 現場見学研修に行きました！！（環境緑地科1年）

環境緑地1年生37名が、キャリア教育支援事業の一環として、農業土木や造園の専門性強化を目的に、県内の土木工事や造園工事をされている現場見学の視察研修を実施。

今回は、佐賀市の河川法面工事と吉野ヶ里歴史公園での造園工事での環境に配慮した整備手法などを学んだ。生徒たちは、興味津々に工事をされているプロの方の話に興味津々に聞いていた。「造園家は、家の庭を整備するイメージだったが、遺跡の環境保存などもされ、幅広い仕事だと感じた」という感想の声もあがっていた。



R1. 12. 20 (金)

## ICT施工現場見学研修（環境緑地科2年環境工学コース）

佐賀市大和町の久池井排水樋管新設工事の現場を見学させていただきました。現場では、設計面に沿って自動で掘削する油圧ショベルのマシンコントロール機能の説明や、ドローンやレーザースキャナを用いた測量など、ICT機器を用いた最新の建設業事情について知ることができました。唐津土建工業（株）様には大変お世話になりました。



R1. 12. 10 (火) ~ 12. 13 (金)

## プロフェッショナルインターンシップ (環境緑地科2年生)

本校では、各学科の専門性を深めることを目的として、プロフェッショナルインターンシップを実施しており、環境緑地科2年生は、土木や造園の関連企業で研修をさせていただきました。

インターンシップに臨むにあたっては、電話での話し方についての学習や、マナー研修などに取り組み準備をしました。

短い期間ではありましたが、それぞれの事業所で職人の技を目の当たりにし、とても感動したと同時に、「時間厳守」の重要性や「元気のよいあいさつ」の大切さなど、仕事へ臨む姿勢についてもご指導いただき、大変充実した時間になったようでした。大変お忙しなか、ご協力いただいた事業所の皆様、どうもありがとうございました。



R1. 10. 8 (火)、10. 15 (火)

## U字溝を施工しました！（環境緑地科2年生 環境工学コース）

本校造園圃場（樹木を育てている）の排水が悪かったため、断面がU字形のコンクリート製ブロックを連続的に並べる排水用溝を設置しました。U字溝と言っても「たくさん水が流れるところ」「そうでないところ」「車が通る」「人が歩くだけ」「車が横断するところ」「しないところ」、それぞれに合った側溝を設置します。マイスターの先生が、「人が歩くだけ」のU字溝を選び、設置しました！スケールを使って糸の高さとU字溝が揃うように地面の高さを調整しました。一直線に並べるところが難しかった！砂・セメント・水を使い、現場でモルタルをつくり、打ち込み、コテを使って仕上げる作業が楽しかった！



R1. 9. 24 (火)

## 生コンクリート工場見学研修（環境緑地科2年生）

佐賀市の宇部コンクリート工場を見学しました。生コンの製造工程は、砂・砂利・水・コンクリートの各材料を計量し、ミキサで練り混ぜ、生コン車に積み込むというもの。すべての作業は、コンピュータが管理する全自動生産システムにより行われます。大人になって、新しいマイホームを建てようと思ったときには、いいコンクリートで、頑丈で長持ちする家を建てたいですね。「コンクリートがなければ私たちは快適な生活ができないと思いました」。就職した先輩も頑張っていました！いいコンクリートはいい工場で作られます。

